

島根県立石見美術館 コレクション展「雲谷派 - 雪舟を受け継ぐ」の開催について

島根県立石見美術館では、コレクション展「雲谷派-雪舟を受け継ぐ」を下記のとおり開催いたします。

記

- 1. 会 期** 令和年11月6日(水)～12月16日(月)
休館日：毎週火曜日
開館時間：10:00～18:30 (展示室への入場は18:00まで)
- 2. 会 場** 島根県立石見美術館 展示室A (グラントワ内)
- 3. 概 要** 「雲谷派」は、桃山時代から江戸時代にかけて、主に西日本地域で活躍した絵師の流派です。初代の雲谷等顔は、毛利輝元から雪舟筆《山水長巻》と雪舟の旧居「雲谷庵」を与えられたことを根拠に、雪舟の正当な継承者を名乗りました。等顔の後は等益や等的らによって、雪舟に倣った画風が代々伝えられていきました。本展では当館のコレクションより屏風4点、掛軸3点、合計7点の作品を紹介します。
- 4. 展示作品** 雲谷等顔《押絵貼屏風》 桃山時代～江戸時代
雲谷派 《耕作図屏風》 桃山～江戸時代
雲谷派 《四季山水図屏風》 桃山～江戸時代 など
雲谷等益《山水図屏風》 江戸時代



雲谷等益《山水図屏風》(右隻、部分)